



FLORAL MUSEUM NEWS

花の美術館だより

2000.SPRING

Vol

10

特集【個性豊かな花との暮らし】

植物企画展&イベントの紹介と案内



植物企画展 & イベントの

●植物企画展
 花の美術館には、アトリウムや温室・花壇など、花の見どころはたくさんあります。その中から今回は、『植物企画展』を紹介します。毎月、季節の花にスポットをあてて、館内に展示しています。皆さんがよく知っている花には、例えばパンジーひとつをとってもいろいろな種類があり、現在栽培されているような姿になるまでには様々な背景があります。この植物企画展では、多くの種類を集めて展示をし、品種や色の違いを目で楽しんでいただけるようにしています。また、育種の過程やその植物の育て方などを分かりやすくパネルで解説しています。花の美術館へ来た時は植物企画展のコーナーへも立ち寄ってみてください。普段何気な

く見ている花でも、何か新しい発見があるはず。
●イベント
 毎年、季節に合わせたイベントを開催していますが、おもな催しを紹介しますと、4月、5月のゴールデンウィークには、クラシックコンサート、花のアレンジメントショーや体験講座などがあります。その他にも「みどりと水辺のついで」、花苗の無料配布を行うなど1日中楽しめる催しがいっぱいです。
 6月下旬から7月中旬にかけては、前庭花壇のラベンダーが見ごろとなります。この時期は、「ラベンダーまつり」が行われ、ラベンダーにちなんだ企画展示や、スティック作りなどの体験講座が開かれます。
 夏休みは、小学生以下を対象にした「スタンプラリー」です。ク

イズに答えたり、探検したり、最後に賞品ももらえる楽しいイベントです。
 10月は、「秋季みどりと花の催し」等、春のイベントと同じように、花苗の無料配布、リース作りなどの体験講座があります。
 11月中旬から12月までは、「フローラルクリスマス」となります。館内は、クリスマス色となり、みんなで飾り付けをするクリスマスツリーや、松ぼっくりでのミニツリー作りに参加ができます。
 花の美術館で、ゆったりと楽しんでみてはいかがでしょうか。



ラベンダーまつり体験講座



フローラルクリスマス体験講座

紹介と案内

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
植物企画展	フクシア展	食虫植物展 多肉植物展	ペゴニア展	ポインセチア展	新春 鉢花展							パンジー・ ピオラ・ スマイル展
花のみどころ (屋外)	チューリップ	ラベンダー	コスモス	サルビア・ レウカンサ	寒咲きハナナ							パンジー

平成12年度イベントスケジュール予定
 ●4/25～5/7
 ゴールデンウィーク期間中・みどりと水辺のついで他
 ●5/13～7/9
 ラベンダーまつり
 ●7/18～8/31
 夏休み子どもスタンプラリー
 ●10/7～10/9
 秋季みどりと花の催し
 ●11/14～12/28
 花の美術館フローラルクリスマス

FROM FLOWER COLLEGE フローカレッジから 四季の様々な花を美しく表現する 花鉢に描くトールペインティング ■平成12年1月22日(土) 午後1時～3時 ■講師:古館 由紀子

トールペインティングとは15世紀末のフランスが起源で、王室の装飾から始まったものが一般大衆に浸透し、ヨーロッパからアメリカへ広まり、クラフトとして親しまれるようになりました。家具や壁、小物などいろいろなものに絵を描きますが、今回は1月22日に行われた、古館由紀子先生の講座より、花鉢のトールペインティングを紹介します。

- 1 <下準備をする>**
 素焼きの鉢に軽くサンドペーパーをかけ、乾いた布で拭きます。
- 2 <ベースを塗る>**
 スポンジブラシでベースを塗りますが、最初に内側(上から1/5程度)と底を塗りドライヤーで乾かし、もう1度塗り乾かします。
 次に外側を塗りますが、この時もドライヤーで乾かし何度か塗りを重ねていきます。
 ベースが塗り終わりましたら海綿に絵の具を軽くつけ、鉢のまわり全体にスポンジングしながら軽く模様を付けていきます。
 むらがなくなるまで、何度か塗り重ねていきます
- 3 <絵柄を写す>**
 描く位置を決め、その場所に転写紙、トレーシングペーパーの絵柄を順に重ね、上からなぞり複写します。前面と後ろ面の2か所に複写します。
 転写紙は剥した面を下にし、かぶせたトレペの上からスタイラス(竹串等でも可)でなぞっていきます。



次に外側を塗りますが、この時もドライヤーで乾かし何度か塗りを重ねていきます。
 ベースが塗り終わりましたら海綿に絵の具を軽くつけ、鉢のまわり全体にスポンジングしながら軽く模様を付けていきます。



- 材料**
- 花鉢(素焼き)
 - 筆(大).....平筆
 - 筆(小).....丸筆
 - スポンジブラシ
 - 水性アクリル絵の具.....8色～9色
 - 海綿
 - ペーパーパレット
 - 筆洗い用容器
 - サンドペーパー
 - 転写紙
 - トレーシングペーパー(絵柄入り)
 - スタイラス(転写用)
 -(今回は竹串を使用)

- 4 <絵柄を塗る>**
 転写の絵柄を描き始めますが、塗りムラをなくするため、基本は2度塗りです。塗った後ドライヤーで乾かし同じ作業を繰り返します。平筆でりんごの全面と葉の全面を塗ります。平筆を水平に持ちCの字を描くように塗っていきます。(Cストロークという技法です。S字を描くような塗り方はSストロークです。)
- 5** 次に影とハイライトをつけて立体感をつけていきます。



絵の具は水とよくなじませ、あまり付けすぎない。濃いと筆がよく動かない。



影は濃い目の絵の具を平筆の角につけ、グラデーションになるようにりんごの半円に添って塗ります。葉も同じように境目や下半分に添って塗ります。(左右の葉で影の位置を変えるのもよいでしょう。)
 ハイライトは黄色など明るい色を影と逆の位置に塗っていきます。
 影やハイライトはサイドローディングという筆の使い方です。

サイドローディングの仕方...平筆の先を指でそろえて平べったくし、片方の角に絵の具を付けて塗っていきます。

方で塗っていきます。次に葉脈を濃い絵の具で描き、りんごのへたも影やハイライトを付けていきます。最後に空いたところにツルやラインを描いてできあがりです。(葉脈や蔓など細かいところは丸筆を使います。)



できあがり

花で溢れたカラフルな花壇、緑が多いナチュラルガーデン、背景に植え込みや家がある花壇、門の脇の小さなスペース、ひと口に花壇といっても大きさも立地条件もさまざまです。すてきな花壇をただ真似るのではなく、それぞれの家に合った花壇を考えてみましょう。代表的な花壇をご紹介します。
●ボーダー花壇
 生け垣や建物に沿って細長く作る花壇です。前面や斜め前から眺めるため、後ろを高く、前に低いものを植えて立体的に眺められるようにします。同じ花色が隣り合わないよう、細かい花の隣りには大きい花がくるように、草姿も直立性の隣りにはこんもりするものがくるようにするのが基本です。でも、まずは植えてみましょう。そうするとそういう原則がのみ込めてきます。白い花ばかり集めてのホワイトガーデン、黄色のイエローガーデンなどもいいものです。色の系統を決めたり、反対色を合わせるのも面白いものです。

「みどりの豆知識」

●カーペット花壇
 芝生の真ん中に花壇を作るときは全体が同じ高さになる草花を選んで、どの方向からもまんべんなく眺められるように植えます。春ならばパンジー、デージー、アリッサム、ノースポール、ムルチコレなどというように高さを揃え、配色、模様を考えて設計してみましょう。
●その他
 門の脇の小さなスペースでは門扉に沿ったところは高い草花、前面に低いものを配して季節感をだしましょう。絶えず取り替えるのが大変ならば木を1本植えて根元に季節の草花を植えます。日蔭の場所ではコニファーなどを中心にして、周りに草花の開花株を植え、こまめに取り替えていきます。



ボーダーガーデン



カーペットガーデン

「花壇をつくりましょ」

みどりの相談受付中!!
 緑についての相談は「みどりの相談員」がお答えいたします。相談は電話でもお受けいたします。
 花の美術館 ☎043-277-8776 都市緑化植物園 ☎043-264-9559

Information

[インフォメーション]



アトリウムフラワーガーデン予定

花の美術館アトリウムでは、季節の花々による室内花壇をご覧いただけます。

- 4月23日まで**
マーガレット、チューリップ、プリムラなど、春を代表する花が咲き誇ります。
- 4月25日～6月中旬まで**
アジサイ、ユリ、カラーなど初夏の花が咲きそろういます。
- 6月中旬～8月末まで**
熱帯の植物たちのトロピカルムードをお楽しみください。

企画展示予定(多目的室)

3/14～3/26	花の写真展～花めぐり～
3/28～4/9	春いっぱいフラワーアレンジ展
4/11～4/23	緑と花のワルツ2000「スタンドグラス展」
4/25～5/7	フラワーデザインで描く童話の世界パートII
5/9～5/21	押し花アート展
5/23～6/4	花の写真展
6/6～6/11	洋ラン展
6/13～6/18	写真展「泉自然公園」
6/20～7/2	ハーブのリース展
7/4～7/16	ラベンダーまつり特別展「ラベンダーのこんな生かし方」
7/18～7/30	アメリカンフラワー展
8/1～8/6	サボテン・多肉植物展～サボテンの進化～
8/8～8/20	写真展「千葉市の公園」

フラワーカレッジ予定表

日程	講座名	講師名	材料費	申込受付期間
4月16日(日)	親子で作るフラワーアレンジメント	畠山 澄子	2,000円	H12年3月15日～25日
4月26日(水)	季節の花を寄せ植えする(春編)	野村 和子	2,000円	〃
4月30日(日)	新緑と花のアレンジメント	黒河内康子	2,000円	〃
5月 6日(土)	フレッシュな花で作るまんまるブーケ	大槻 順子	2,000円	〃
5月13日(土)	押し花額絵	平出五十鈴	2,000円	〃
5月20日(土)	植物画※1	石川美枝子	2,000円	H12年4月15日～25日
5月21日(日)	花を撮る写真講座(全3回)※2	高橋扶臣男	無料	〃
5月27日(土)	初夏の花をアレンジ	大沼 直子	2,000円	〃
6月 3日(土)	生花で作るフラワーバック	白重二三子	1,500円	〃
6月10日(土)	アートフラワー(うすピンクの大輪のカラー)	澤登千代子	2,000円	〃
6月17日(土)	ラベンダーポプリの壁掛け	佐倉 芳子	2,000円	H12年5月15日～25日
6月24日(土)	四季のラベンダーの育て方と管理の仕方	大石福太郎	1,000円	〃
7月 1日(土)	ラベンダーリース	渡辺 基江	2,000円	〃
7月 8日(土)	シルクストールをラベンダーで染める	酒瀬川芳子	2,000円	〃
7月 9日(日)	季節の花を寄せ植えする(夏編)	野村 和子	2,000円	〃
7月15日(土)	ラベンダーを生かしたお菓子作り	梨子本雅秋	1,500円	H12年6月15日～25日
7月16日(日)	大菊を育てる(福助とダルマ)(全7回)※3	江連 睦夫	2,500円	〃
7月22日(土)	アメリカンフラワーで造るぶどう	吉野 幸子	2,800円	〃
7月29日(土)	夏休み子供押し花教室(全2回)※4	山岸 英子	2,000円	〃
8月 5日(土)	貝殻を使ったサマーリース	渡辺 基江	2,000円	〃

●募集人員/各20名 ※2は5/21・5/28・6/4の3回、全回出席できる方 ※3は7/16・8/6・8/20・9/3・9/24・10/15・11/5の7回全回出席できる方 ※4は7/29・8/19の両日とも出席できる小・中学生の方 ●場所/花の美術館1F「花工房」 ●時間/※1は10:30～15:00、※2は13:00～16:00、その他は13:00～15:00 ●応募方法/往復ハガキに希望講座名(1通につき1人1講座)、氏名(ふりがな)、住所、電話番号、年齢、返信の宛先を明記し下記宛先へ。(応募者多数の場合抽選) ●宛先/〒261-0003 千葉市美浜区高浜7-2-4 花の美術館フラワーカレッジ係
※募集案内は「ちば市政だより15日号」に毎月掲載しています。上記の予定は予告なく変更することがあります。必ず「市政だより」で確認してから応募してください。

表紙

花の美術館
「アトリウム
フラワーガーデン」



千葉市 花の美術館 FLORAL MUSEUM

開館時間◎9:30～16:30
(月曜日が休日の場合はその翌日)
休館日◎毎週月曜日
(おおよし2月29日～1月3日)

入館料◎大人200円、小・中学生100円
団体割引(30名以上) 大人 160円
小・中学生 80円
年間パスポート 大人 1,000円
小・中学生 500円
(1年間本人に限り何回でも入館できます)
交 通◎JR総武線「稲毛駅」西口よりバス利用◎番「高浜車庫」または「花の美術館」下車、JR京葉線「稲毛海岸駅」南口よりバス利用◎番「海浜プール入口」下車
東関東自動車道「湾岸習志野インター」(東京方面)、「湾岸千葉インター」(成田・木更津方面)から国道357号経由
お問合せ◎千葉市美浜区高浜7-2-4(稲毛海浜公園内)
TEL.043-277-8776 FAX.043-277-8674